速度取締り指針

令和７年４月
加美警察署

加美警察署の速度取締り重点

区　域	時　間　帯	路　線
中新田地区	７：００～１１：００ １４：００～１７：００	国道347号及び周辺道路
小野田地区		国道347号及び周辺道路
王城寺地区		国道457号及び周辺道路

・　ドライバーに緊張感を持たせるため、交通事故の発生が多い主要幹線道路及び抜け道として利用される周辺道路に対する取締りを実施する。

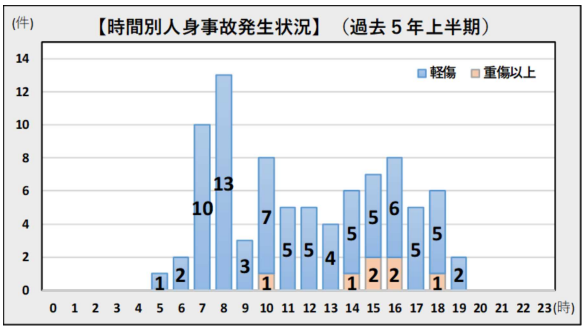
・　鳴瀬川ダムの建設が本格化することに合わせ、西小野田地区の住民から大型車両等の速度超過違反の取締り要望を受けていることから、西小野田小学校周辺の国道347号及びその周辺道路の取締りを強化する。

・　その他、幹線道路、生活道路等では警察官の各種街頭活動により速度抑止を図る。

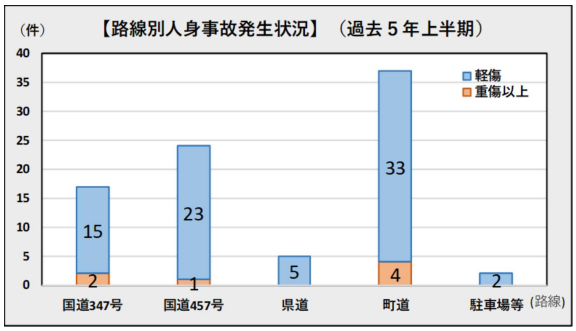
★　上記以外の場所、時間帯等でも取締りを実施します　★

管内における交通事故実態など

～過去５年間（上半期：４月～９月）における人身事故の特徴～

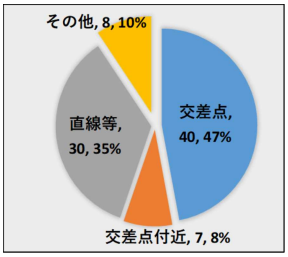


・　出勤時間帯の７時台・８時台の事故が最も多く、次いで10時台・16時台の事故が多い。早朝は件数が多いものの、重傷以上の発生がない。

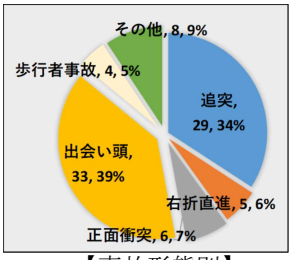


・　町道の発生が最も多いが、国道などの主要幹線道路の周辺路線での発生が多い傾向にある。国道347号は発生に占める重傷事故発生率が高い。

【場所別・事故類型別人身事故発生状況】（過去５年上半期）

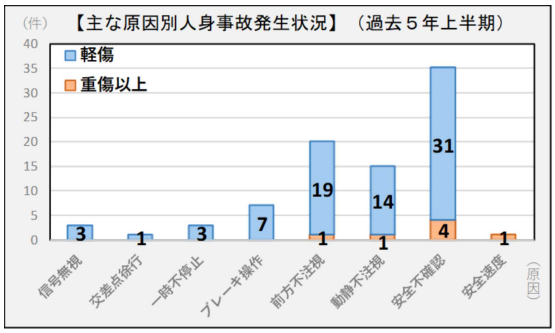


【場所別】



【事故形態別】

・　場所別では、直線等単路における事故が多発傾向にある。事故類型別では、県内平均と比較して、出会頭事故事故の発生割合が高い。



・　安全不確認、前方不注意及び動静不注視等、いわゆる漫然運転が原因となる事故の発生割合が高い。（特に上半期は下半期に比べ安全不確認が多い。）

速度違反以外の取締りや警戒活動

国道347号等主要幹線道路に接続する周辺町道において速度超過傾向があるため、速度取締りのほか、パトカーによる信号無視や一時不停止などの警戒や取締りを強化します。